

(1) 貸 借 対 照 表

エヌ・アール通商株式会社

(令和元年9月20日 現在)

(単位:円)

資 産 の 部	1,466,063,915	負 債 の 部	563,590,456
[流動資産]	248,004,730	[流動負債]	550,464,196
現金預金	245,880,554	買掛金	45,519,122
在庫商品	675,518	短期借入金	480,000,000
貯蔵品	182,152	未払金	16,904,309
未収入金	932,136	預り金	1,872,050
前払金	323,100	未払法人税等	6,168,715
立替金	11,270		
[固定資産]	1,218,059,185	[固定負債]	13,126,260
有形固定資産	200,754,760	退職給付引当金	6,097,260
建物	159,876,512	役員退職慰労引当金	7,029,000
構築物	2,582,900		
機械装置	24,985,627	純 資 産 の 部	902,473,459
車輛及運搬具	1,819,656	[株主資本]	902,473,459
工具器具備品	3,055,265	[資本金]	10,000,000
建設仮勘定	8,434,800	[利益剰余金]	892,473,459
投資その他の資産	1,017,304,425	その他利益剰余金	
投資有価証券	1,009,284,425	別途積立金	700,000,000
出資金保証金	8,020,000	繰越利益剰余金	192,473,459
資産合計	1,466,063,915	負債・純資産合計	1,466,063,915

(2) 個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のない有価証券……………移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・貯蔵品……………最終仕入原価法による原価法(収益性の低下による簿価の切り下げの方法)

(2) 固定資産の減価償却方法

ア 有形固定資産

法人税法に基づく定額法によっています。

イ 無形固定資産

支払時に全額費用として処理しています。

(3) 引当金の計上基準

ア 退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上しています。

イ 役員退職慰労引当金……………役員の退職慰労金支給に備えるため、退職慰労金支給に関する規定に基づいて計上しております。

(4) 消費税等の会計処理方法……………税抜方式によっております。

2. 当期純利益

42,682,347 円